



福岡医発第 889 号 (地)
令和元年 6 月 27 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

令和元年度精神保健福祉夏期講座について (ご案内)

今般、福岡県地域精神保健協議会より、標記講座を開催する旨、別紙のとおり通知がありました。

つきましては、貴会会員への周知方よろしくお願いいたします。

記

1. 期 日 令和元年 7 月 31 日 (水)、8 月 1 日 (木)
2. 場 所 クローバープラザ (1 階 クローバーホール)
春日市原町 3 丁目 1 番地 7
3. 対 象 者 小・中・高校教諭、養護教諭、保健師、医療・福祉関係機関職員他
4. 定 員 300 名 (1 階クローバーホール)、120 名 (5 階セミナールーム)
5. 受 講 料 3,000 円 (ただし、精神保健福祉協会会員は 1,500 円)
6. 申込方法 (1) 受講申込書を F A X 又は郵送でお送り下さい。
(2) 受講料は銀行振込み又は郵送 (現金書留など) で納入してください。
(3) 入金確認後、受講通知書を F A X 又は郵送し、申込受理となります。
7. 申込締切日 令和元年 7 月 23 日 (火)
申込多数の場合、先着順で締切となります。

受講申込先 〒816-0804 春日市原町 3-1-7
福岡県精神保健福祉センター内
福岡県精神保健福祉協会
担当者：下川、前川
TEL・FAX 092-584-8720

小郡三井医師会より

精神保健担当理事 古川哲也
会長 島田昇二郎

〔公印省略〕

1 地精協 第8号
令和元年6月14日

福岡県医師会長
福岡県産業医学協議会会長
松田 峻一良 様

福岡県地域精神保健協議会
会長 松田 峻一良

令和元年度精神保健福祉夏期講座について（ご案内）

初夏の候、貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より、精神保健福祉活動につきましては、格別のご指導、ご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、本年度も精神保健福祉夏期講座を福岡県精神保健福祉協会、福岡県精神保健福祉センターと共催し別紙のとおり開催することといたしております。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、関係機関への周知及び参加等につきまして、ご協力いただきますようお願い申し上げます。



「子どものこころの危機を支援する」

思春期は子どもが大きく成長する一方で、変化が大きく、精神的に揺れ動きやすい時期です。また社会の変化の影響を受けやすい時期とも言われています。近年では、急速な情報革命による対人関係のあり方の変化等で子どもたちを取り巻く環境が大きく変化しており、こころの問題も多様化・深刻化しています。その周囲で子どもたちを支える家族や支援者も、対応に迷うことが少なくありません。

今年度は、思春期のこころの問題について、危機状況にある子どもたちが発する様々なSOSを周囲の大人たちがいかにして捉え、支援していくことができるのかを学ぶことを目的に、本研修会を開催します。

皆様の御参加を心よりお待ちしております。

令和元年 6月

福岡県精神保健福祉協会 会長 神庭 重信
福岡県精神保健福祉センター 所長 楯林 英晴

- 1 期 日 令和元年7月31日(水)、8月1日(木)
 - 2 場 所 クローバープラザ(1階 クローバーホール)
春日市原町3丁目1番地7
 - 3 主 催 福岡県精神保健福祉協会・福岡県精神保健福祉センター
 - 4 共 催 福岡県教育委員会・福岡県精神科病院協会・福岡県地域精神保健協議会
福岡県地域精神保健福岡ブロック協議会
 - 5 対 象 小学校・中学校・高等学校教諭、養護教諭、保健師、医療・福祉関係機関職員、相談機関職員、
保育士、幼稚園教諭、その他関心のある方
 - 6 定 員 300名(1階クローバーホール)、120名(5階セミナールーム)
※受付番号301番以降の方は、5階セミナールームでモニターを通しての受講になります。
 - 7 受 講 料 3,000円(精神保健福祉協会会員は、1,500円)
申込締切日後の返金はありませんので、ご了承ください。
なお、申込みと同時に精神保健福祉協会に入会(年会費2,000円)を希望される方は、受講料が半額になりますので、お申込みの前にお問い合わせください。
- ※会員特典 (1) 夏期講座・冬期講座の案内
(2) 夏期講座・冬期講座の受講料が半額(夏期1,500円、冬期1,000円)
(3) 社会資源名簿(最新版)、会誌の進呈等
- 8 申込方法 (1) 受講申込書をFAX又は郵送でお送りください。
(2) 受講料を銀行振込み又は郵送(現金書留など)で納入してください。
(3) 入金を確認後、受講通知書をFAXまたは郵送で送付し、申込みの受理となります。
 - 9 申込締切日 令和元年7月23日(火) 申込み多数の場合、先着順で締め切らせていただきます。
(締切日以降の申込みや受講料振込みについては、必ずお問い合わせください)

受講申込先 〒816-0804 春日市原町3-1-7
(問い合わせ先) 福岡県精神保健福祉センター内
福岡県精神保健福祉協会
担当者 下川、前川
電話・FAX 092-584-8720

「子どものこころの危機を支援する」

7月31日(水)

会場：クローバープラザ（1階 クローバーホール）

時 間	内 容
9:30～	受付開始
10:00～10:15	オリエンテーション・精神保健福祉協会案内 開会のあいさつ 福岡県精神保健福祉協会 会長 神庭 重信 福岡県精神保健福祉センター 所長 楯林 英晴
10:15～12:30	講演1 「赤ちゃんから学ぶ子どものこころのSOSと安全基地」 西南学院大学大学院 人間科学研究科 教授 小林 隆児
12:30～13:30	昼食・休憩
13:30～16:00	講演2 「少年非行の理解と治療教育 ～性非行を中心に～」 大阪大学大学院 人間科学研究科 教授 藤岡 淳子

8月1日(木)

会場：クローバープラザ（1階 クローバーホール）

時 間	内 容
10:00～12:30	講演3 「若者の生きづらさとアディクション ～信頼障害からみた依存症・自傷行為・摂食障害～」 神奈川県立精神医療センター 医療局長 小林 桜児
12:30～13:30	昼食・休憩
13:30～16:00	講演4 「学校コミュニティへの緊急支援 ～緊急事態に直面したこころのケアのために～」 広島国際大学大学院 心理科学研究科 教授 福岡県スクールカウンセラー 向笠 章子

※ご参加の皆様へのお願い

○会場内の冷房は微調整が難しく、場所によっては温度差がありますので、

上着等で調整していただきますようお願いします。

○今年度から会場での昼食弁当の販売はありませんので、各自でご用意をお願いします。

FAX 送 信 票

令和元年 月 日

福岡県精神保健福祉協会あて
受講申込みの方へ

令和元年度 精神保健福祉夏期講座受講申込書兼受講通知書

勤務先（所属）： _____

住 所（勤務先・自宅）： _____

電話番号（勤務先・自宅）： _____

FAX 番号（勤務先・自宅）： _____

受付番号	職 種	職 名	ふりがな氏 名	会員・非会員別	備 考
				会員・非会員	
				会員・非会員	
				会員・非会員	

【職種名】 1 養護教諭 2 教諭 3 保健師 4 保育士 5 心理士・福祉士 6 相談員
7 医師 8 看護師 9 その他（ ）

* 受付確認（受付番号）
〔協会事務局記載〕

備考

1 受講料（3,000円 協会会員は、1,500円）は銀行振込み又は現金書留をお願いします。

【銀行振込先】 福岡銀行 箱崎支店 普通預金 185138

福岡県精神保健福祉協会 たてばやし ひではる 楯林 英晴

※受講料振込の際、「依頼人（受講者氏名）」の入力間違いがないようにお願いします。

2 住所、電話番号及びFAX番号は、勤務先又は自宅のいずれかに○をつけてください。

3 会員・非会員別欄は、会員または非会員のいずれかに○をつけてください。

4 申込みは、FAX又は郵送をお願いします。送付状は不要です。

5 申込みの方には、受講料の入金を確認後に受付番号を付した受講通知書をFAX又は郵便で送付しますので、当日ご持参下さい。

※ クローバープラザの駐車場（有料）は台数に限りがあり、また周辺には駐車場が少ないため、
公共交通機関を利用させていただくようお願いします。
なお、福岡県精神保健福祉センターへの駐車は御遠慮ください。

< 講 師 紹 介 >

小林 隆児 (こばやし りゅうじ) 先生 **西南学院大学大学院人間科学研究科 教授**
児童精神科医、医学博士、臨床心理士、日本乳幼児医学・心理学会理事長。九州大学医学部卒業。福岡大学医学部精神医学教室入局後、大分大学、東海大学、大正大学を経て現職。
著書：『「関係」からみる乳幼児期の自閉症スペクトラム (2014)』『自閉症スペクトラムの症状を「関係」から読み解く (2017)』(以上、ミネルヴァ書房)、『甘えたくても甘えられない (河出書房新社,2014)』、『あまのじゃくと精神療法 (2015)』『関係の病としてのおとなの発達障害 (2018)』(以上、弘文堂)、『発達障害の精神療法』(創元社,2016)、『臨床家の感性を磨く (誠信書房,2017)』、『「甘え」とアタッチメント (共編,遠見書房,2012)』、『人間科学におけるエヴィデンスとは何か (共編,新曜社,2015)』等

藤岡 淳子 (ふじおか じゅんこ) 先生 **大阪大学大学院人間科学研究科 教授**
博士 (人間科学)、臨床心理士。上智大学文学部卒業後、同大学院博士前期課程修了。南イリノイ大学大学院修士課程修了。府中刑務所首席矯正処遇官、宇都宮少年鑑別所首席専門官、多摩少年院教育調査官を経て、現職。
著書：『性暴力の理解と治療教育 (誠信書房,2006)』、『非行少年の加害と被害 非行心理臨床の現場から (誠信書房,2001)』、『非行・犯罪の心理臨床 (こころの科学叢書) (日本評論社,2017)』等

小林 桜児 (こばやし おうじ) 先生 **神奈川県立精神医療センター 医療局長**
精神科医。慶応義塾大学文学部を卒業後、平成 12 年に信州大学医学部卒業。横浜市立大学付属病院で研修後、NTT 東日本伊豆病院、神奈川県立精神医療センター、国立精神・神経医療研究センター病院を経て、平成 25 年 4 月より神奈川県立精神医療センター依存症診療科勤務。平成 30 年 4 月より同医療局長。横浜市立大学医学部精神医学教室非常勤講師。
著書：『人を信じられない病 ―信頼障害としてのアディクション (日本評論社,2016)』、『精神科臨床エキスパート 依存と嗜癖 ―どう理解し、対処するか (共著,医学書院,2013)』、『薬物・アルコール依存症からの回復支援ワークブック (共著,金剛出版,2011)』等

向笠 章子 (むかさ あきこ) 先生 **広島国際大学大学院心理科学研究科 教授**
臨床心理士。日本大学文理学部心理学科を卒業後、久留米大学精神神経科の研究生を経て、聖マリア病院に心理職として就職。スクールカウンセラー、福岡県教育委員会教育相談スーパーバイザー、日本臨床心理士会代議員(福岡県選出)、日本臨床心理士会幹事を歴任し、2005 年からは久留米市で ADHD のある子どもたちのための支援を目的とした「くるめサマートリートメントプログラム (くるめ STP)」代表理事。平成 29 年度より現職。
著書：『学校コミュニティへの緊急支援の手引き (共著, 金剛出版, 2005)』